

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年7月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p><b>【物揚場付近の油漏れについて】</b>                      協力企業作業員が、物揚場付近の海面に油が漏れいしていることを発見。                      現場を確認したところ、発電所構内の物揚場排水路出口に約5m×15mの油膜があり、そこから港湾内護岸付近の海面に約2m×5mで油が浮遊していることを確認。                      油の拡大防止処置として、港湾内護岸付近に浮遊している油膜の外側にオイルフェンスを設置し、吸着マットにより浮遊の油膜の回収を実施。                      併せて、発電所構内物揚場排水路出口付近にも吸着マットを設置、その上流側に少量の油が継続して溜まっていることを確認。                      調査の結果、発電所構内物揚場付近に駐車していた油抜き済みのトレーラーから残油が漏れいし、排水路へ流入したものと判断。                      当該トレーラー下部へ受け容器の設置ならびに近傍へ吸着マットおよび土嚢の設置により、排水路への流入抑制対策を実施。                      なお、物揚場排水路出口付近には土嚢と吸着マットを設置しており、引き続き漏れいした油はその上流側に溜まり、海側への漏れいは確認されていない。                      当該トレーラーからの油漏れにより、近傍にある発電所構内物揚場排水路開口部から、排水路出口を繋ぐ暗渠に付着の油については、洗浄作業を終了。                      その後、海面に油がないことを確認。                      本件について、双葉消防本部により、「油漏れい事象」と判断。                      今後は、当該トレーラーの廃棄や移動方法について調整し、更に原因調査および再発防止対策を検討する。</p>	G II	7月7日